

うっわ…何これ
キツツ……!!
てかおっぱい
重たっつ

乳がはみ出るから
一回縛って乳を
入れていかないと
ダメだなこれ

エイプリルフールに
ここまでやるか…?
いや考えてしまったら
もう負けだ…



お、先輩じゃん
新学期よろしく〜

おお、よろしく

そういえばさ〜

街に隕石落ちるらしいね

ハハ、
エイプリルフール
かよw

エイプリルフール

この後輩、4月1日当日

わざわざ先輩のために

102cm Kカップをサラシで

潰してきたがスルーされる





やばっ……
サラシ締めすぎて
苦しく……ッ

お、おい

顔色優れない
けど体調悪い
のか——

ブ
ッ



あ、あの…
俺は心配して

いや…
それより
何でサラシ

先輩

『今この状況の一切を今後
質問しない、口にしない』
と、私に誓えるなら
特別に一発又いてあげる。

それこそ記憶が
ブツ飛ぶ程のな。

誓えないのなら
目をえぐれ。

今ここです。



先輩も慣れた
手つきだね

誰かさんの
せいだな

が
コッ

が
ら
が
ら
...

体育倉庫



ふーん……
じゃあその誰かさんが

先輩のやって欲しい事
やってあげるって
言ってるけど

どうする？

今、なんでもって

言ってるねえよ



じゃあ……っ

羽雅音のその
最高のおっぱいを
舐めてみたいっ!!

お、お……いいよ。

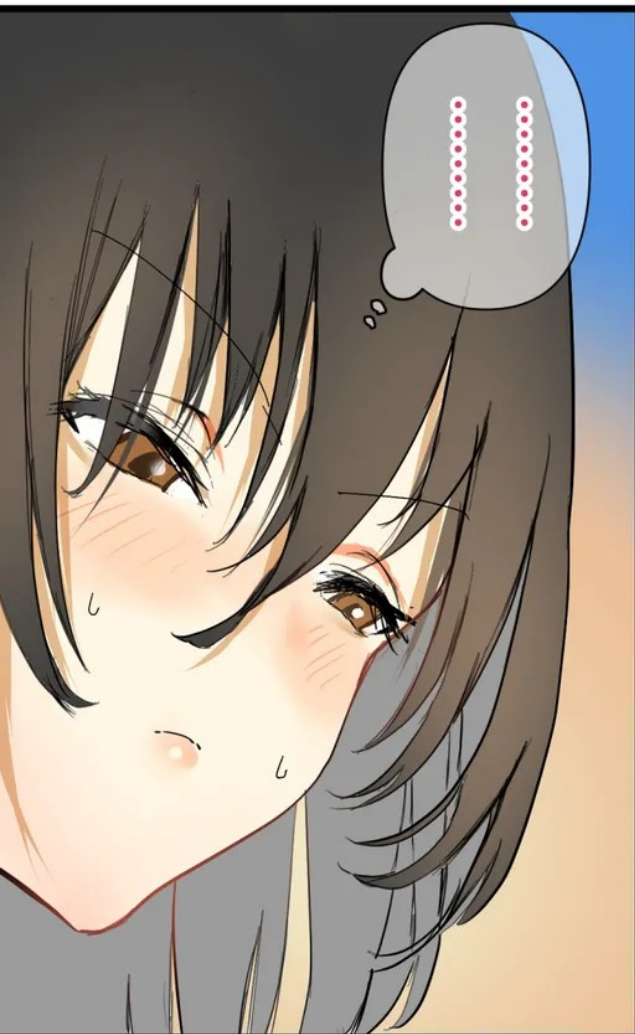
(もうちょっと過激な要求
来るかと思った……)



なあっ!
どっちから吸って
いいんだ!?

至高のものが
2つあるのに
口は1つだ……

いや知らんて……
いいから好きな方を
吸いなよ……



……



では失礼して……

ちゅっ……

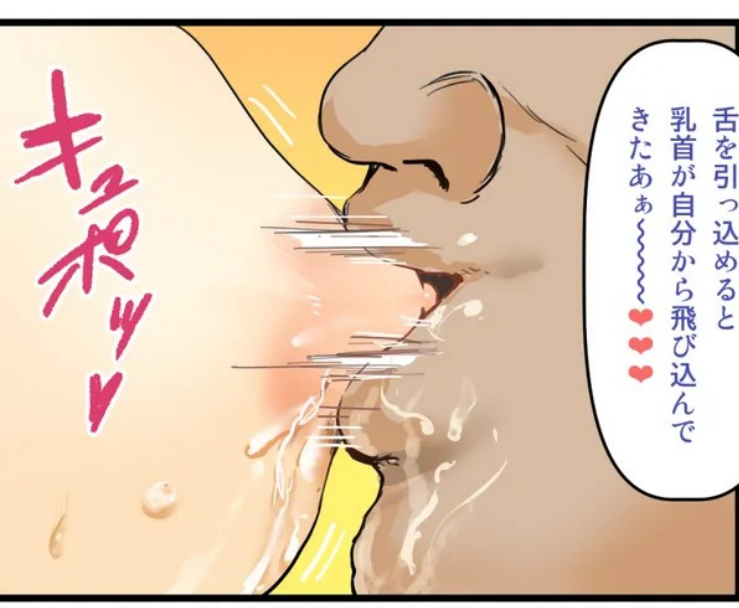


乳首は強い刺激を与えず
最初は撫でるように…
様子を見て舌の腹で
押してみる…っ

あむむっ…



あー…



無限に沈むっ！
おっぱいにキスしてるしっ
舌を引っ込めると
乳首が自分から飛び込んで
きたあぁ〜❤❤❤

キスおっぱい



あむ…



あ、乱暴にしゃぶりたくない
から丁寧に味わっている
んだが大丈夫か？
痛かったら言ってくれ

おいおい…
普通男って
ガツガツして
むしゃぶりつく
もんだろ…？

本当におっぱい
舐めるの初めてなの
かよ……!?

うおあっ!
すげえ迫力っ

はいっ
どーぞ♪

アッ

オッ
オッ

やばいっちよつと息
吹きかけるのだけでも興奮するっ

もう一回舐めちゃうけど
いいよなっ!?

いちいち
ウルサイ……

いいから
好きにしなよ……

一回も二回も変わりやしないん
だから好きにすればいいのに……



ヤバ…ちよつと
感じてきたかも……

先輩顎や舌
疲れないのかな
……

乳首って意外に根本？が
柔らかいからちよつと
押しただけでも沈む…
おっぱいって面白っ

ジ
ン
ジ
ン

パ

ロ
オ

…

さて、右乳をじっくり攻めたら…
左乳は思いっきり吸うっ!!

んっ!
っておい!

緩急をつけるな!

じゅぷっ
!!

てか
おっぱい
引っ張るな!

こ
ら
!!

こっちは気にして
んだぞ!!

おいおい：乳舐めるだけで
20分も愉しんでるじゃん：

五限は……無理だな
フケるか……

もう性欲というより
執念だな……

コッチから言わなきゃ
一生舐めてそーだ

まだ3〜4分
くらいしか
経ってないと
思っている

アム...

あはあ...

むむ...



ふう〜……おっと、
イカンしゃぶるだけで
満足してしまいそう
だった……

やっとかよ

先輩が好きなら
自分でパイズリ
するやつね……

断っておくが
おっぱいプレイは
全部好きだ

好き嫌いなくて
エライね(真顔)

ふっおっおっおっ
くっ……ふっ、うう……

だ、大丈夫？
すごい声出してるけど

だ、大丈夫……じゃない
挟んでるだけで射精感
高まってきてる……っ

そんな苦しそうなら
すぐ射精すりゃいいのに

えっココから射精
していいのかわっ!?

あ……いや、
流石に今すぐぐっつか
この体勢で射精されるのは
勘弁だけど……

ううっ……この最高の
おっぱいに思いつきり
なかだし
乳内射精したい……

抜いてあげると
言った手前
断わりづらい……

え……
だって先輩の射精量
エゲツないし服汚れるの
嫌なんだけど……

じゅぽぽぽ……
→

っ……じゃ、じゃあ
そのシャツを脱ぐ
ってのはどうよ!?
もう上裸も今も殆ど
変わらんだろ!?

えー……シャツ脱ぎかあ……

えっ

なんか問題あるの？

うおおっ

奥まで突っ込むの
気持ちよすぎる……

いや、なんとなく
先輩にこれ以上
サービスしたくない
ってか……

なんだよソレ！
記憶が飛ぶくらい
抜いてあげるって
言っただろ！！

まあそうだよな……
約束は約束だし
今日は大サービス
するよ……もう……

ぐん

〃

ズン

〃

見えるけど、
見えないもの

は？

●年
パズルの
事？

……いや、普通は
絶対に見えないものが
見えてしまう……むしろ
フツーに見るより
よく見えるというか……

……何でも良いけどさ、
脱ぐところ見るのやめなよ

モテないのそーゆー
ところだぞ



んじゃ…、しよっか。
このままノーハンドで
焦らしパイズリ
してもいいけど

そ、それでたのむっ
普通より気持ち良い？

さあ…？
じゃあそこに
座って

というかもうコレで
ノーハンドパイズリ
に入ってるんですが



じゃあいくよ
イキそうになったら
言っつね 頼むから

今ちっちゃな声で
たぶんって言ったの
聞こえてたからな。

こ、今度こそ大丈夫！
ティッシュに出すから！

大丈夫だって！
たぶん
結構パイズリにも
慣れてきたし



はいドーン!

ってまあこの程度じゃ
流石の先輩も大丈夫
だもんな

いや...!さっきの
セルフハンドで結構
射精感あったし...!
これも気持ちよすぎるっ

まじかよ。
てか先輩のチンコ
ついに隠れなく
なってきたか

いや、
そもそも並みのチンコを
隠せるこの爆乳が凄すぎる
んだよ...縦パイズリ最高
すぎるっ!!

おお...

せんきゅ



はいっじゃあ珍しく
先輩が褒めてくれた
ついでにビンタってのは
どーよ？

んーそうだっけ？
印象に残らないって事は
心込めてないんじゃない？

ほらっ バスト102センチ
Kカップの超絶美少女に
二人っきりの体育倉庫で
パイズリされる幸福に
感謝しろっ やめちゃうぞー

ああっ!!これえっ!
亀頭にピンポイントで
すべっすべのおっぱいがっ
っーかオレ結構褒めてるぞ!

しますします!!
来世の運全て使っても
足りないくらいの幸運と
羽雅音さまに感謝しますっ!

はちん♡

やっ
っ

はちん♡



～10回くらい往復乳ビンタしてもらった～

はあっ……

ま、……はあっ……

こんなもんだろ

先輩も……そろそろ

イキそうじゃない？

おいおい……

すぐに息上がってるじゃん

体力無さすぎだろ

(めっちゃ気持ちいいけど)

そんな焦らされてない)

うるさいな、コレ疲れるんだよ
考えても見なっ……

片乳で3kg以上 あるんだぞ

それ揺らしながら先輩の

くそ生意気な亀頭に

正確にぶつけるって

かなりキツイんだって

そ、そうか……し

(じゃあ何でコレ

提案したんだろ)し



ふうっ、
休憩っ！



あ？凶器だあ…？
いや、先輩にとっては
極上の凶器か

いや〜疲れたし？
先輩のチンポ丁度いい
位置にあるからさ。

乳首攻めるついでに
ノーハンドで
挟んで休憩出来る事に
気付いたんだワ

ちよつとまって！
バカ！
そんな凶器爆乳
急に振り下ろすな！
イキそうっ、

ふっ
つかれた…

天才…いや、
悪魔的発想やめろ！
…ああやべっ…!!
こんなのすぐ
イッちまうよおおお!!



あーあーあー

はっ

羽雅音っ

マジでやばいっ
オレ知らなかった
けど乳首かなり
弱いみたいだッ

うわー人生で五指に
入る要らねえ情報
だな……

でも良い事
聞いたわ。
このまま攻めよう

ああっ出そうなのにつ
おっぱい掴んで
腰振りしたいっ
一生爆発しそうだっ

まだダメだから。
先輩も愉^{たの}しく
なってきたでしょ？



ズリッ

ズリッ

くっ

くっ

ビクッ

ビクッ

『なんであんなこと
やったのだろう』

こんな後悔を誰でも
人生で一度はする

先輩の乳首攻めは
存外に面白く

私もハッキリ言えば
調子に乗っていた

自慢のKカップで
先輩のちんちんを
挟みつつ

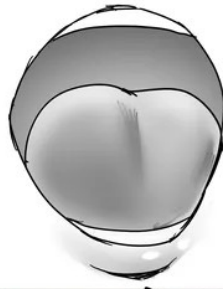
一切刺激を与えない
「生殺し」状態

コレだからこそ

先輩の射精は
抑えられていた
というのに

私は

やって



しまった

生来の
サービス精神と

10

クッ
ッ

面白そうだと思ったら
動いてしまう性格が
頭のネジを緩めてしまった



美少女後輩の巨乳を舐めまわし
極上とも言えるパイズリを受け、
焦らしプレイの末の乳首攻め



挙句、人生で初めての
口に包まれたフェラチオ

童貞への、惨^{むじ}たらしいとも
形容出来る性的刺激は彼を

生涯最高の
絶頂へと導いた

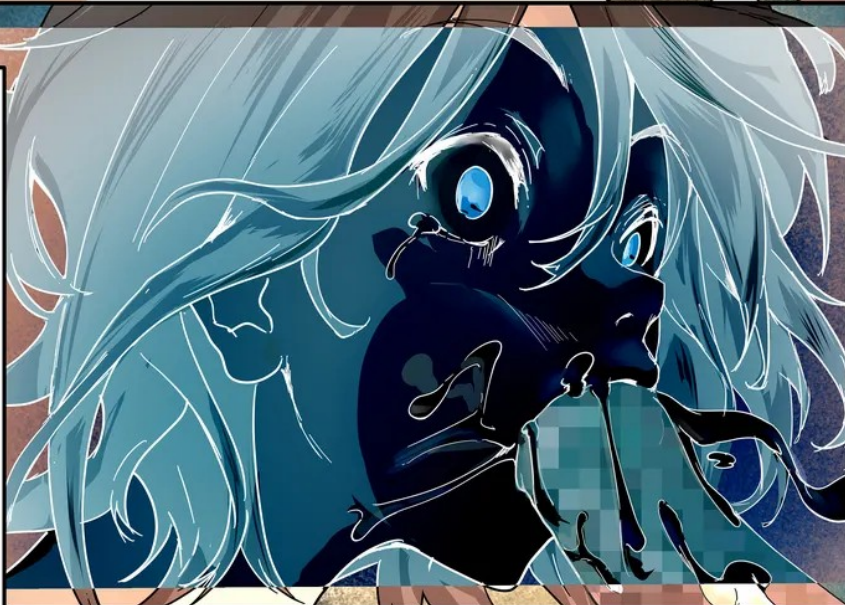


『破局噴火』

つまりは圧倒的
大量の精子による蹂躞

それは黒荒羽雅音の
唼内を埋め尽くし――

その小さな
許容量を優に超えていた



はっ…

羽雅音

あー…
コレ、精子か

大丈夫か!?

すまん!
出ちまった!!

「ああ、いいよ
私に変な事した
せいだよな」

とか

あっ

ティッシュユ!

これ使え!!

ポトツ

「本当にティッシュユ用意
してくれてたんだ?
だからマジで出すつもり
は無かったんだね」

とか

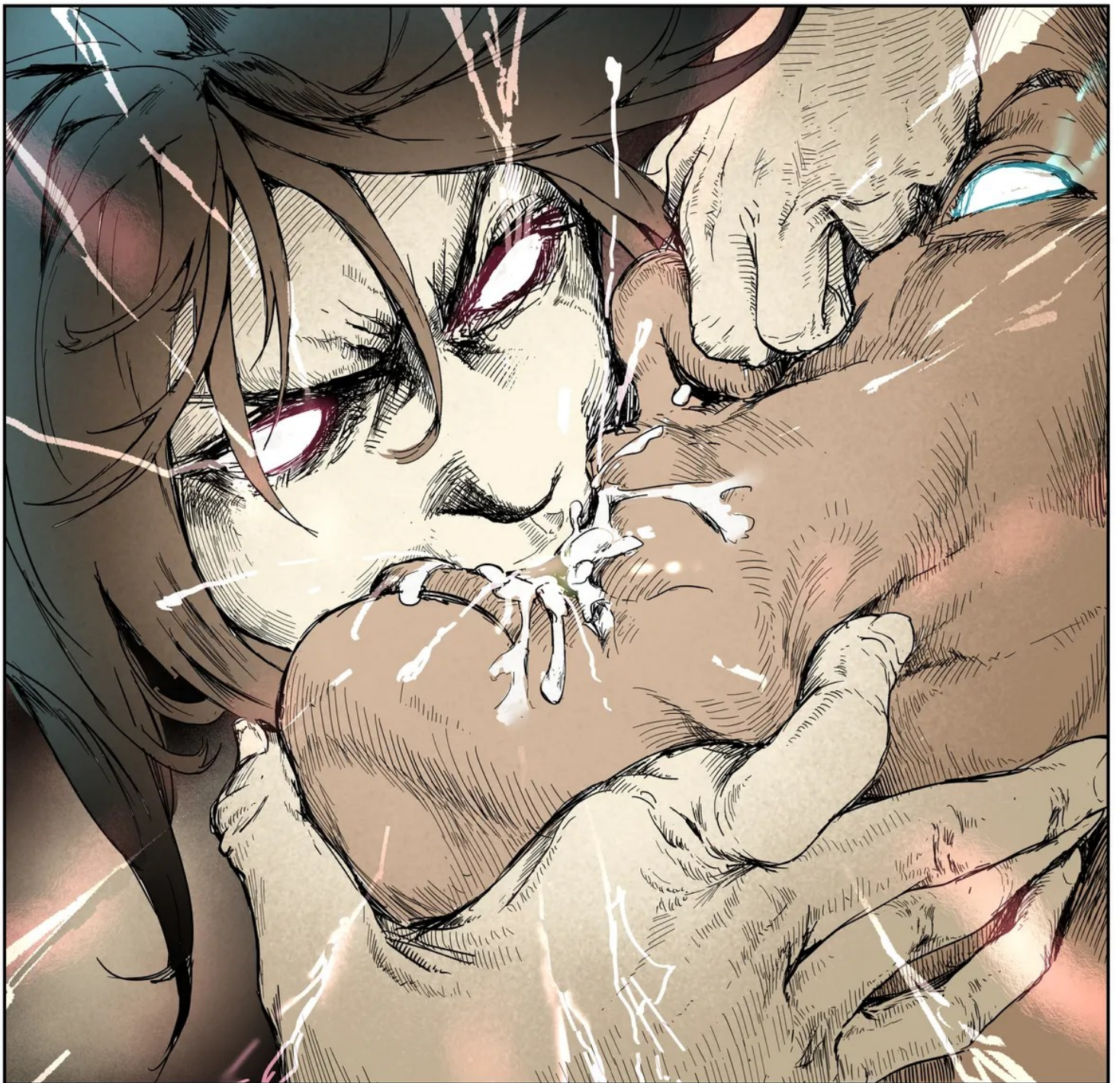
ほらっ
吐き出せ
くそっ、すげえ
量出てるし…

「ふーん、先輩
ちよつと優しいじゃん」

とか

彼女の心はそんな事を
1ミリも考えておらず

凡そ人の精神が保つ
怒りの臨界を
遙かに振り切っていた



ぐちゃまろヤメッ

待てっ…まって!

ぐちゃまろ ムッ ムッ 助けろっ

オッ!!

逃げんな

嬉しいだろユラ

ぐちゃまろ ムッ ムッ

おえっ

本当に待って!
俺が悪かったかも
しれんっ だが!!

うあっ

ぐちゃまろ ムッ ムッ

ぐちゃまろ ムッ ムッ

とっ
だろ!!

良い悪いじゃねえ

テメエも地獄

落ちやがれっ

ぐちゃまろ ムッ ムッ

※あまりにも酷い絵面なので、
並行世界のイチャラブになってしまった三人
に差し替えてお送りしております

～あれから三日後～

おう、羽雅音

…元気そうじゃん

……ああ、
そうだけど

おお、先輩
久しぶり〜

あ、先輩今飲んでるの
話題の乳酸菌飲料じゃん
結構レアだよな？いいな〜

どう？美味しい？
酸味効いてて
精子っぽくね？

お前
ふざけんなよ

おまけ：微粒子レベルで存在する

「ふたりが超イチャラブしてしまう世界の台詞」

